

#### 4.3 環境関連機関

MOELGRD、各州 EPA 以外の環境関連機関として以下のような組織があげられる。

##### (1) 連邦政府機関

食糧・農業省

灌漑用水利用の効率化による湛水被害、塩水化の軽減

保健省

健康と環境の行動計画策定及び水因性疾病の疫学調査と予防

科学技術省

医療廃棄物の管理（環境省との共同によるガイドライン、焼却施設設置マニュアル作成）

科学技術省 水資源研究所

全国水質調査（飲料水源）の実施

##### (2) 州政府および郡政府

州政府自治・地方開発部

地方分権政策により、実際の環境関連プロジェクトの立案・計画・実施を行う責任を有する組織である。

県（District）

給水、廃棄物回収・管理など市民行政サービスを実際に行う。運営維持費は、市民から戸別に徴収してまかなう原則であるが、種々の要因で十分なサービスを確保できていないことが多い。特に、廃棄物最終処分場の新規確保など多大な予算を必要とする事業には、州政府の資金提供が必要であるが、一般に州財政の対応は不十分である。

##### (3) 国際支援機関

UNDP

2002 年より 5 年間の NEAP-SP に対して総額 42 百万ドルの資金援助を表明し、準備、組織運営、技術的支援を行うほか、SDC, NORAD, SIDA など環境援助調整グループをリードしている。

SDC

NWFP、北部地域を中心に保全戦略の策定、森林資源の持続的管理、貧困削減等のプロジェクトを継続して支援している。

GTZ

過去 30 年以上の支援実績があるが、1998 年に「パ」国の核実験に際して中断した活動は、2000 年 10 月にドイツが「パ」国をパートナー国家と認めたことにより、再開された。1998 年以前は、NWFP での貧困地域での住民参加型廃棄物管理プロジェクトや車輛排気ガス検査所の設立など環境関連プロジェクトを含む持続可能な開発のプロジェクトに対して支援していたが、2000 年以降はデモクラシーの向上、市民活動や行政能力の強化、教育・保健分野へ支援の

方向性をシフトしている。

(4) 公的な独立機関

カラチ港監督署海洋汚染監督部 ( Marine Pollution Control Department, Karachi Port Trust (KPT) )  
連邦政府の独立機関であり、港湾の環境保全のための監督を行い、港湾内の廃棄物処理、流出オイルの回収処分その他、流入河川からのゴミの処分、入港する船舶からの排出監視などを行い、近年は周辺のマングローブ林保護活動も行っている。

(5) NGO など

「パ」国環境保護財団 ( PEPF )

NGO ではあるが、無給で奉仕する政府高官退職者を中心として組織され、財政的には連邦および州政府からの拠出金を主な資金として活動している。活動内容は、環境教育、環境キャンペーンなど環境意識向上のための衆知活動や顕彰活動が主体である。

国際自然保護連合 ( IUCN )

1980 年代から、「パ」国政府の要請により NCS 制定に携わり、92 年の NCS 制定後も政府機関と NGO をメンバーとして自然環境保護分野を中心に連邦政府、州政府の環境プログラムについて計画・実施・管理を行っている。

世界自然保護基金 ( WWF )

これらの他、特に森林保全等の生態系保全分野や環境教育分野においては、多くの国内および国際的 NGO が活躍している。

(6) 民間

パキスタン皮なめし業組合 ( PTA ) :

オランダ開発庁と連邦政府・シンド州政府から資本の 9 割を受けて、カラチの工業地帯に集中する皮なめし業工場 100 社以上の排水を対象とした処理施設を建設中であり、来年の完成を予定している。